

I

太郎、二郎、三郎、四郎、五郎、六郎の6人は3つの当たり、3つのはずれのあるくじ引きをします。“当たり”の場合、以下の3種類の景品がそれぞれ1つずつ用意されています。

おもちゃ引き換え券

レストラン食事券

水上バス周遊券

くじ引きの結果、太郎、二郎、三郎のうちの当たりを引いたのは1人だけで、その1人はおもちゃ引き換え券が当たりました。また、太郎、四郎、五郎の3人のうち2人が当たりを引き、レストラン食事券と水上バス周遊券を1つずつ獲得しました。さらに、二郎、五郎、六郎の3人のうち2人が当たりを引き、そのうちの1人はレストラン食事券を当てました。

このとき、それぞれの景品を当てた人を答えなさい。

【解答】 「おもちゃ引き換え券」：二郎 「レストラン食事券」：五郎 「水上バス周遊券」：四郎

【解説】

「おもちゃ引き換え券」は“太郎、二郎、三郎”のいずれかです。

問題条件から、“太郎、四郎、五郎”のうちの2人が「レストラン食事券」、「水上バス周遊券」、 “二郎、五郎、六郎”のうちの2人は当たり、1人は「水上バス周遊券」となります。よって、2つの条件に重なっている五郎が「レストラン食事券」を当てたことが分かります。

また、太郎と二郎は「レストラン食事券」も「水上バス周遊券」も当てていないので、「水上バス周遊券」を当てた人は四郎しかあり得ず、「おもちゃ引き換え券」を二郎が当てたことも自動的に確定します。